

Welcome to My Chura Town!

英語でまち案内

海外から沖縄を訪れている外国人に
あなたの住むまちの魅力を英語で紹介してみましょう。

今回案内するのは...

与那原町
Yonabaru Town

年に一度開催される
大綱曳は迫力満点

沖縄本島南部の東海岸に位置する与那原町。戦前は、県都那覇市との間に鉄道が走り、北部からの物資を運ぶ船が行き交うなど、交通の要所として栄えました。

町最大の伝統行事として440年以上も受け継がれているのが与那原大綱曳です。沖繩三大綱曳の一つとして知られ、威勢のいいかけ声と、太鼓や鐘の音が鳴り響く中で、長さ約90メートル、重さ約5トンの大綱を一齐に引き合う様子に、誰もが圧倒されます。

また、特産品として有名なのが県内一の水揚げ量を誇るひじきです。太くて歯ごたえがあるのが特徴で、乾燥ひじきはお土産としても人気です。

近年は、海岸沿いを中心に都市開発が進むなど、新たな発展をみせる与那原町。ぜひ足を運んでみてください。



天女の伝説が残る親川拝所は、綱曳の始まりと終わりに祈願が行われる場所。

phrase 1 無病息災や五穀豊穡を
祈願する与那原大綱曳は、
与那原町を代表する伝統行事です。

The Yonabaru Great Tug-of-War is a traditional event that is representative of Yonabaru Town that prays for good health and a rich harvest.



かつての「与那原駅」の跡地に建てられた軽便与那原駅舎展示資料館。

phrase 3 与那原町には、
かつて軽便鉄道が走っていました。

In the past, a light railway used to run through Yonabaru Town.

phrase 2 与那原町は、
県内有数のひじきの産地です。

Yonabaru Town is one of the leading producers of hijiki seaweeds in the prefecture.



収穫時期には、1日約1.5~2トンのひじきが加工場に運ばれてきます。

在住外国人おすすめ!
おもしろスポット

昭和博物館
~私はレトロ~

館内に所狭しと並ぶのは、昭和時代の家電、おもちゃ、食器、ポスター、看板など。オーナーが20年以上かけて集めたもので、中には100年前のアイテムも。販売コーナーもあります。



住 与那原町与那原 3115-5
TEL 090-8866-6053 P あり 休 火曜
開館 13:00~21:00 (土日祝 10:00~) 入場料あり

平成30年 沖縄全戦没者追悼式

6月23日は「慰霊の日」です。県では、沖縄戦で犠牲となった戦没者の御霊を慰めるとともに、世界の恒久平和を希求する「沖縄のこころ」を発信する目的で、糸満市摩文仁の平和祈念公園において「平成30年沖縄全戦没者追悼式」を開催しました。

1 沖縄全戦没者追悼式

式典には、来賓の安倍内閣総理大臣、大島衆議院議長、伊達参議院議長及び県内外から遺族関係者など、約5,100人が参列しました。

式典では、追悼のこぼ、平和宣言、「平和の詩」の朗読や来賓のあいさつ等がありました。



献花の様子

2 平和宣言と平和の詩

式典で翁長知事は、平和宣言において、「慰霊の日にあたり、犠牲になられた全ての御霊に心から哀悼の誠を捧げるとともに、恒久平和を希求する「沖縄のこころ」を世界に伝え、未来を担う子や孫が心穏やかに笑顔で暮らせる「平和で誇りある豊かな沖縄を築くため、全力で取り組んでいく決意を宣言しました。」

浦添市立港川中学校3年生の相良倫子さんは「生きる」と題して、当り前に生きられる幸せを感じながら、不戦を誓った思いを表現し、

「私は今を生きている。
みんなと一緒に。
そして、これからも生きていく。
一日一日を大切に。
平和を想って。平和を祈って。
なぜなら、未来は、
この瞬間の延長線上にあるからだ。
つまり、未来は、今なんだ。」

と、未来の平和を願う気持ちを詩で朗読しました。

3 来賓あいさつと追悼

また、追悼式典の来賓あいさつの中で、安倍首相は、「今日、私たちが享受する平和と繁栄は、沖縄の人々の、筆舌に尽くしがたい苦難と癒えることのない深い悲しみの上にあります。戦争の惨禍を二度と繰り返させない。この決然たる誓いを貫き、万人が心豊かに暮らせる世の中を実現する。そのことに不断の努力を重ねていくことを、改めて、御霊にお誓い申し上げます。」と述べられました。大島衆議院議長及び伊達参議院議長も戦没者の追悼と平和に対する思いを述べられました。

式典終了後は、一般焼香が行われ、参列者の方々は戦没者の御霊に手を合わせ、戦没者の追悼と恒久平和を祈念されました。

4 慰霊の日の関連行事

追悼式典の当日は、沖縄県遺族連合会の主催により、第57回平和祈願慰霊大行進が行われ、遺族関係者約700名が南部の激戦地を行進することで、戦争の悲惨さを改めて認識し、世界の恒久平和を祈願しました。



平和祈願慰霊大行進

問い合わせ 平和援護・男女参画課 電話:098-866-2500